

日本道德教育学会 第97回（令和3年度春季）大会

開催のご案内及び大会プログラム

日本道德教育学会会長 永田 繁雄
第97回大会運営委員長 和井内良樹

日本道德教育学会会員及び関係各位の皆様におかれましては、新型コロナウイルスの影響による社会状況の中、教育活動の推進等にご尽力されておられることと存じます。

この状況を鑑み、第97回大会の開催につきましては、大会事務局等で検討いたしました結果、オンラインによる開催といたします。ご理解を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。つきましては、皆様のお力添えをいただき、熱く議論し、深く考え合う大会にしたいと考えています。多くの方々のご参加をお待ちしております。

【大会テーマ】

新しい道德教育の在り方を求めて～生き方を拓く道德科の授業～

オンライン開催

【大会テーマ設定の趣旨】

子供一人一人が自己の生き方を追求し、未来に向けて自らの可能性を切り拓く道德科の授業について考え、道德科を要とした新しい時代における道德教育の在り方について、自由闊達な議論を展開していただければと考え、大会テーマを「新しい道德教育の在り方を求めて～生き方を拓く道德科の授業～」といたしました。子供の主体性や問題意識、協働的な学び、学習指導過程や学習形態、道德教材、多様な指導方法など、多岐にわたる議論を進めて参りたいと考えております。

【大会の概要】

1. 開催日 2021年6月27日（日） ※1日のみの開催です。
2. 開催方法 宇都宮大学を発信基地とし、Zoomによるオンライン開催
3. 主催 日本道德教育学会
4. 後援 文部科学省 栃木県教育委員会 宇都宮市教育委員会 全国小学校道德教育研究会
全日本中学校道德教育研究会 全国公民科・社会科教育研究会
5. 大会事務局 宇都宮大学大学院教育学研究科和井内研究室 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町 350
問い合わせ先、和井内 (mail wainai@cc.utsunomiya-u.ac.jp Tel.028-649-5335)
6. 参加費 会員・一般参加は 3,000 円 学部学生・学卒院生は 1,000 円
※ 大会には参加せず発表要旨集の冊子のみ希望の場合は 1,500 円で郵送します。
詳しくは 8 ページをご覧ください。
7. 参加申込み 日本道德教育学の HP に開設する参加申込みサイトにて事前にお申込みください。
大会の発表者も必ず申込みをお願いします。
申込み期限は、**6月10日(木)まで**です。
8. 参加方法 6月中頃に、発表要旨集と Zoom の ID 等を郵送で、Zoom の ID 等はメールでも送りますので、それによって参加してください。

【大会スケジュール】

8:40～ Zoom 入室開始

9:00～9:50 **開会行事**

日本道徳教育学会会長あいさつ

永田 繁雄（東京学芸大学）

大会運営委員長あいさつ

和井内良樹（宇都宮大学）

会員総会

9:50～10:50 **基調講演** 「新しい道徳教育の在り方を求めて」

～次世代に向けて、子供の豊かな生き方を拓くために～

永田 繁雄 氏（東京学芸大学）

11:10～11:40 **自由研究発表①**（発表 20 分、質疑応答 10 分。以下同じ）

11:50～12:20 **自由研究発表②**

12:20～12:50 昼休憩

12:50～13:20 **自由研究発表③**

13:30～14:00 **自由研究発表④**

14:10～14:40 **自由研究発表⑤**

15:00～17:00 **シンポジウム**

「新しい道徳教育の在り方を求めて」

～生き方を拓くこれからの道徳科の授業とは～」

コーディネーター 押谷 由夫 氏（武庫川女子大学教授）

シンポジスト 幸阪 創平 氏（東京学芸大学附属竹早小学校教諭）

大高 知子 氏（栃木県小山市教育委員会指導主事）

坂本 哲彦 氏（山口県山口市立良城小学校校長）

白木 みどり 氏（金沢工業大学教授）

17:00～17:10 **閉会行事**

次期大会運営委員長あいさつ

平野 良明（札幌国際大学）

日本道徳教育学会副会長あいさつ

柴原 弘志（京都産業大学）

【Zoom 使用上のお願い】

- ・ Zoom を使います。希望する会場（全体会場、第 1～12 分科会場）に入室してください。ID パスワードでの入室は、必ず参加申込み者一名のみとしてください。
- ・ 発表中、画面と音声は、発表者や司会者のみとします。ビデオとマイクはオフにしてください。
- ・ 質問等がある場合は、「チャット」または「リアクション」でお知らせください。ただし、時間の関係で、すべての方の質問等を取り上げることができない場合があります。また、基調講演は、講演のみとなります。
- ・ 参加者各自のレコーディングは固くお断りいたします。
- ・ 通信環境等の状況により、参加が困難な場合も考えられます。その際は、何卒ご寛恕の程お願い申し上げます。

自由研究発表（11:10～14:40 発表 20 分、質疑応答 10 分）

第1分科会 司会：澤田 浩一（國學院大学）

- ① 11:10～11:40 岩瀬 真寿美（同朋大学）
『善の研究』における「善」概念の道德教育への示唆
- ② 11:50～12:20 上田 博次（上廣倫理財団）
井上・勝部論争の概要と考察 ―特設 10 年後頃の授業理論の構図を視野に―
―昼休憩―
- ③ 12:50～13:20 ○中西 亮太（東京大学・大学院生） 羽根田 秀実（渡島教育研究所）
アリストテレス主義的徳倫理学の道德教育的可能性：ハーストハウスの「有徳な行為者」を手がかりに
- ④ 13:30～14:00 高宮 正貴（大阪体育大学）
カント倫理学に基づく道德の内容項目の研究
- ⑤ 14:10～14:40 平岡 秀美（筑波大学・大学院生）
ドイツ・ブランデンブルク州における LER 科導入以降の批判・反批判の展開：ラムゼーガー(Ramseger, J.)によるベンナー(Benner, D.)への応答に着目して

第2分科会 司会：鈴木 由美子（広島大学）

- ① 11:10～11:40 齋藤 嘉則（東京学芸大学）
なぜ「道德」を学ぶの？
- ② 11:50～12:20 林 修也（麗澤大学・大学院生）
感知融合の道德教育 ～脳科学的知見からの一考察～
―昼休憩―
- ③ 12:50～13:20 橋本 唯隆（教育研究者）
小学校時代の過ごし方が人生を決める死活的重要性―なぜ道德教育が根幹か？
- ④ 13:30～14:00 山田 美香（名古屋市立大学）
台湾の国民小学「総合活動」における道德教育の在り方
- ⑤ 14:10～14:40 関根 明伸（国士舘大学）
韓国道德科教育の動向 ―「2015 改訂教育課程」を中心に―

第3分科会 司会：走井 洋一（東京家政大学）

- ① 11:10～11:40 作田 澄泰（早稲田大学総合研究機構 教師教育研究所）
「生き方」を拓く道德教育課程の考察
- ② 11:50～12:20 谷口 雄一（摂南大学）
「生き方を拓く道德科の授業」において授業者が大切にしたいこと
―昼休憩―

- ③ 12:50～13:20 東風 安生(横浜商科大学)
小学校高学年に内容項目視点D「よりよく生きる喜び」が位置付けられる意義
- ④ 13:30～14:00 広中 忠昭(麗澤大学)
共に「よりよく生きる」ための道徳科授業についての一考察～道徳科における「1 主題1 授業」の見直しを通して～
- ⑤ 14:10～14:40 齋藤 道子(武庫川女子大学・大学院生)
生涯に亘って自己のよりよい在り方や生き方を探究し続ける資質・能力の育成—PBLを視野とした総合単元的道徳学習の展開(人権教育との連携)—

第4分科会 司会：柳沼 良太(岐阜大学)

- ① 11:10～11:40 由良 健一(尼崎市立小園小学校)
子どもの「おたずね」を軸にした道徳科授業の実践
 - ② 11:50～12:20 伊住 継行(環太平洋大学)
「深い学び」を促す 発問構成に関する研究—発問の「立ち位置」の組み合わせに注目して—
- 昼休憩—

- ③ 12:50～13:20 長谷川 元洋(金城学院大学)
問いを立て、考え、対話する道徳科授業
- ④ 13:30～14:00 曽根原 和明(品川区立大井第一小学校)
「納得解」を得るための資質・能力を育む道徳科授業の研究—ハーバーマスの討議倫理学に基づく話し合いを通して—
- ⑤ 14:10～14:40 中川 雅道(神戸大学附属中等教育学校)
哲学対話とシティズンシップ教育 —新しい道徳教育を目指して

第5分科会 司会：浅見 哲也(国立教育政策研究所)

- ① 11:10～11:40 丸岡 慎弥(大阪市立香簀小学校)
学級開きに適した道徳授業をユニットで考える
 - ② 11:50～12:20 遠藤 信幸(東京学芸大学附属小金井小学校)
複数時間における探求型道徳授業の一考察～社会問題を題材として～
- 昼休憩—

- ③ 12:50～13:20 村上 悦子(植草学園大学)
道徳の指導過程における「終末」を考える
- ④ 13:30～14:00 関 弘子(千葉県教育庁東上総教育事務所)
道徳科の授業づくりにおける役割演技の可能性
- ⑤ 14:10～14:40 ○門脇 大輔(鳥取市立末恒小学校) 淀澤 勝治(兵庫教育大学)
三宅 教博(西宮市立段上小学校)
教師の「子どもの本音」に対する捉え方が道徳授業へもたらす影響の一考察

第6分科会 司会：広岡 義之（神戸親和女子大学）

- ① 11:10～11:40 山田 貞二（岐阜聖徳学園大学）
道徳科の授業における金銭教育～『ブラッドレーの請求書』の実践より～
- ② 11:50～12:20 松原 弘（和泉市立郷荘中学校）
生徒が自ら道徳的価値と向き合うために～教材のテーマ（人間の魅力）を考える・
「町内会デビュー」（自主、自律）の実践～
—昼休憩—
- ③ 12:50～13:20 佐々木 哲哉（岩手大学・非常勤講師）
宮沢賢治の利他性から見た道徳教材～「手品師」「足袋の季節」の登場人物における
デクノボーの生き方～
- ④ 13:30～14:00 林 敦司（八頭町立船岡小学校）
「人生の一回性」に問いかける道徳授業の構想 —人物の魅力を活写する教材開発
から—
- ⑤ 14:10～14:40 松原 好広（東京福祉大学・非常勤講師）
遠くで社会を支えている人たちと共に生きることを考える道徳授業

第7分科会 司会：吉田 誠（山形大学）

- ① 11:10～11:40 木下 美紀（宗像市立玄海東小学校）
学校の特色を生かした道徳教育におけるカリキュラム・マネジメント
- ② 11:50～12:20 山本 理恵（東金市立東中学校）
道徳教育を要とした校内マネジメントづくり
—昼休憩—
- ③ 12:50～13:20 高原 健（札幌市立福井野中学校）
道徳科からキャリア教育へ繋げる校長の取組～誰かの役に立つ自分づくりを
通して～
- ④ 13:30～14:00 吉田 修（府中市立府中第九中学校）
生徒の道徳性を磨き、人間力を高めるための道徳教育の推進
- ⑤ 14:10～14:40 菅野 真文（北海道森高等学校）
ケアしあえる社会の構築を見据えた高等学校での道徳教育実践—「アダルトビデオ
強要」問題を事例に—

第8分科会 司会：杉中 康平（四天王寺大学）

- ① 11:10～11:40 田沼 茂紀（國學院大學）
道徳科教育学の構想に関する一考察
- ② 11:50～12:20 田村 博久（上越教育大学）
道徳の示範授業の意義にかかわる分析的研究 —小学校と中学校の実践比較から—
—昼休憩—

- ③ 12:50～13:20 ○中野 浩瑞(兵庫教育大学附属小学校) 末永 琢也(兵庫教育大学附属小学校)
道徳授業における ICT を活用したリフレクションの研究
- ④ 13:30～14:00 矢作 信行(帝京平成大学)
子ども達の授業カンファレンスによる授業改善についての研究
- ⑤ 14:10～14:40 小山 久子(大阪芸術大学)
[特別の教科 道徳]の授業改善におけるテキストマイニング等の活用(2)

第9分科会 司会：板倉 栄一郎(北陸大学)

- ① 11:10～11:40 増田 千晴(犬山市立犬山中学校)
Society5.0 と SDG s の視点から考える道徳の授業
- ② 11:50～12:20 柴田 八重子(愛知淑徳大学・非常勤講師)
2S(Society5.0 と SDGs)を生かした道徳科の授業～核としての道徳的価値観の成長を
聴き、視えたこと～
—昼休憩—
- ③ 12:50～13:20 土屋 京子(千葉市立新宿小学校)
小学校における道徳科を核とした国際教育の実践 —SDGs 教育で、持続可能な社会
を創ろうとする子供の育成を目指して—
- ④ 13:30～14:00 天野 幸輔(名古屋学院大学)
日本語指導を必要とする児童生徒を含めた学級への道徳科の授業の在り方、指導法
—内容項目「国際理解、国際貢献」の分析を通して—
- ⑤ 14:10～14:40 ○松田 憲子(神田外語大学) 土田 雄一(千葉大学)
多文化共生社会実現に向けた道徳授業の構築を目指して I-教科書教材の分析-

第10分科会 司会：飯塚 秀彦(国立教育政策研究所)

- ① 11:10～11:40 安井 政樹(札幌市立幌北小学校)
GIGA スクール環境を生かした道徳科の指導の工夫
- ② 11:50～12:20 ○佐々木 篤史(弘前大学教育学部附属中学校) 毛内 嘉威(秋田公立美術大学)
GIGA スクールにおける道徳科の特質を生かした授業づくりに向けて
—昼休憩—
- ③ 12:50～13:20 塩家 崇生(伊丹市立鴻池小学校)
一人一台 iPad を活用した道徳科授業の効果検証～「似顔絵」交流の実践を通して～
- ④ 13:30～14:00 鈴木 賢一(あま市立七宝小学校)
デジタルとアナログを融合させたハイブリッドな未来型道徳授業の実現—「難しい
けど、楽しい」「成長している」という実感を味わうために—
- ⑤ 14:10～14:40 ○田中 健一(星槎国際高等学校) ○水野 正幸(東京都公立学校)
AI 時代に求められる道徳教育の役割を通じた児童の道徳性の育成—小学校教員及
び児童の意識調査を基にした道徳科の授業実践を通して—

第 11 分科会 司会：吉本 恒幸（聖徳大学）

- ① 11:10～11:40 間中 崇史（埼玉県立大宮特別支援学校大宮ろう学園）
特別支援学校における道德教育—遊びの指導をととした道德性の形成—
- ② 11:50～12:20 ○清水 颯人（香川大学） ○小島 啓明（鬼北町立広見中学校）
中学校特別支援学級（知的障害）の道德科における、「語り直し」の効果
—昼休憩—
- ③ 12:50～13:20 ○笠井 善亮（流山市立東深井小学校）
○新井 紀美（流山市立おおたかの森中学校）
生徒の実態に応じた特別支援学級における道德科の授業～ユニット化した複数時間の
道德科の授業で自立活動を支える～
- ④ 13:30～14:00 杉本 遼（足立区立足立小学校）
自己の生き方を切り拓く学びの創造～今、必要なあたたかい心のつながりを考える
With コロナ教材と授業を創る～
- ⑤ 14:10～14:40 古見 豪基（和光市立第五小学校）
コロナ禍における social distance を乗り越えた道德教育における子供の主体的な
学習システムの探究

第 12 分科会 司会：植田 和也（香川大学）

- ① 11:10～11:40 中野 真悟（刈谷市立富士松南小学校）
「指導と評価の一体化」を実現する評価の在り方に関する実践研究
- ② 11:50～12:20 坂口 幸恵（江戸川区教育委員会学校教育支援センター）
生徒の友情観を高める道德科の指導と評価
—昼休憩—
- ③ 12:50～13:20 金野 誠志（鳴門教育大学） ○小島 嘉之（鳴門教育大学・大学院生）
「自己を見つめる」ということの意味と意義 —三項関係に着目して—
- ④ 13:30～14:00 松下 恭平（名古屋市立二城小学校）
小学生における外遊びと道德性に関する一考察 その2
- ⑤ 14:10～14:40 小泉 博明（文京学院大学）
話芸で学ぶ道德教育 — 落語で学ぶ死生観

申込み方法

日本道德教育学会のホームページからオンラインで申し込んでください。

- 日本道德教育学会のホームページに、Peatix の申込みサイトへのリンクがあります。
- 各種決済（コンビニ支払、クレジットカード等）がありますのでご利用ください。

申込期限は、6月10日（木）までです。

※ 参加しないが冊子のみ希望の方は、葉書で申し込めます。①の項目を明記し、5月29日（土）までに②の宛先にお送りください。葉書到着後、振込先を郵送します。振込確認後、冊子を郵送します。

① 明記いただく項目

- | | | |
|-------|--------|---------------|
| 1 お名前 | 2 ご所属 | 3 「冊子のみ希望」と明記 |
| 4 ご住所 | 5 電話番号 | |

② 宛先

〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町 350

宇都宮大学 和井内研究室 日本道德教育学会大会事務局

和井内 (mail wainai@cc.utsunomiya-u.ac.jp TEL028-649-5335)

